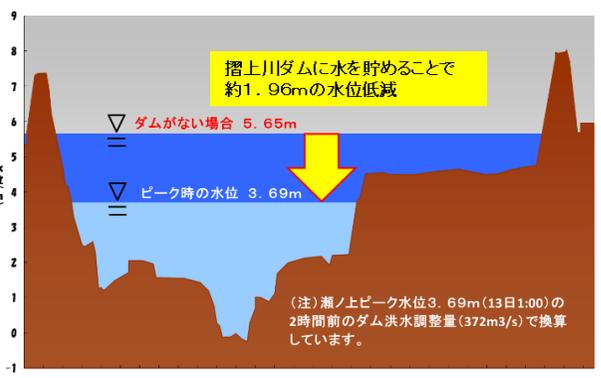


あぶくまがわ すりかみがわ  
**阿武隈川水系 摺上川ダムの効果** (令和元年10月11日～13日 台風19号)

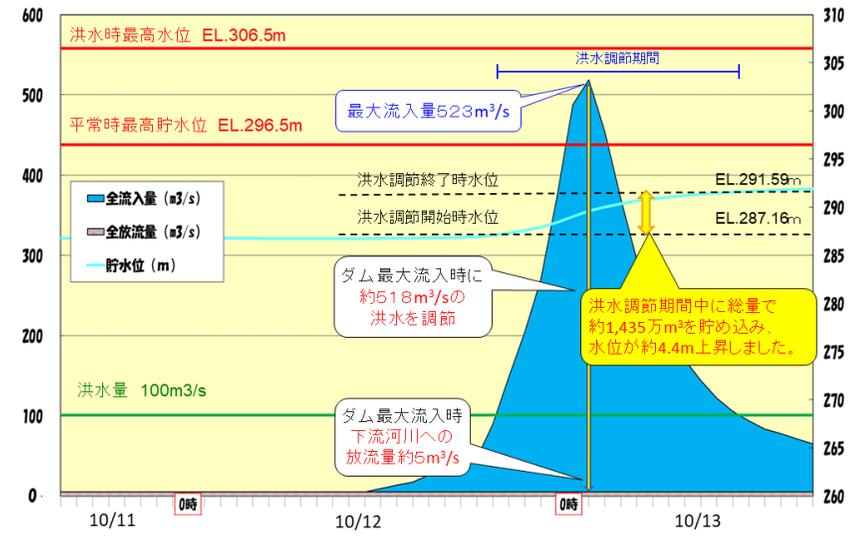
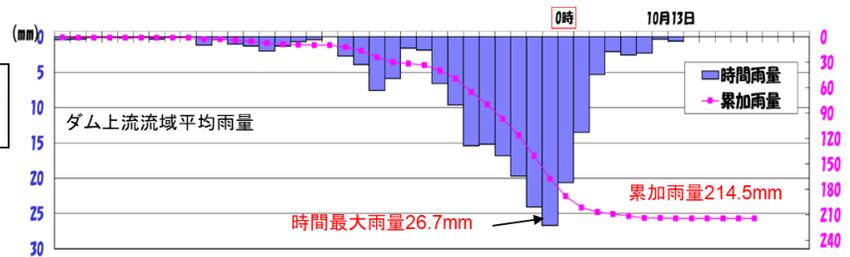
○台風19号の影響に伴い摺上川ダム流域は、1時間雨量が最大で約27mmとなるなど、10月11日16時頃から13日7時時点までの累加雨量が214.5mmに達し、ダムへの最大流入量は523.2m<sup>3</sup>/s（過去最大）を記録しました。  
 ○今回の防災操作（洪水調節）では、摺上川ダムに流入した洪水のほぼすべてを貯留し、洪水調節期間（12日19時20分～13日10時20分）の貯留量は約1,435万m<sup>3</sup>（東京ドーム11.5個分）にもなりました。

※数値は速報値であり、今後変わる可能性があります。

**瀬ノ上地点でのダムの効果(推定)**



約1.96m水位を下げる効果があったものと推定されます。



貯水位 EL.287.16m